

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 380

事務事業名	住宅リフォーム緊急支援事業
-------	---------------

基本目標	
政策	-
施策	
関連施策	

事業類型	5	負担金・補助金事業
個別計画		
重点事業		

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	商工観光部		
課名	商工振興課		
課長名	高取 和也	内線	240
担当者名	池田 有希	内線	249

会計	
款	
項	
目	
事業コード	

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	市内に本社を有する法人又は市内に住所を有する個人事業者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	住宅の改修工事に係る費用の一部を助成することにより、住宅の改修を促進し、市内産業の振興及び雇用の安定及び、安全・安心で快適な住環境の整備を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	〔補助対象者〕 市内に本社を有する法人又は本市内に住所を有する個人 〔補助対象経費〕 市内の施工業者を利用した住宅及び店舗のリフォームに係る工事費(消費税抜き20万円以上)の一部 ※市の他制度の補助などを受けた工事や、設置工事を伴わない、照明器具、テーブルなどの製品の購入は対象外 〔補助金額〕 補助対象経費の10%(上限10万円)		
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度	実施方法	補助
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策			

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)				単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	①	補助金交付申請件数	計画値	件	300	300	300		
			実績値		823	389	363		
	②	住宅リフォーム補助件数	達成度	%	274.3%	129.7%	121.0%		
			達成度						
成果指標	①	住宅リフォーム工事総額	計画値	千円	300,000	300,000	300,000		
			実績値		876,056	392,100	398,249		
	②	工事総額 100万円×300件=300,000千円	達成度	%	292.0%	130.7%	132.7%		
			達成度						
	③		計画値				0		
			実績値						

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	64,557	30,854	30,448	0	0	0	0	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	64,557	30,854	30,448					
② 人件費(千円)	6,777	4,012	2,200	0	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.85	0.43	0.30					
時間外勤務(時間)	11	85	42					
嘱託等人数(人)		0.32						
フルコスト(①+②千円)	71,334	34,866	32,648	0				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組 をしましたか(昨年度の【ACTION】 の改善・改革の進捗等)	
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	前年終了	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような 取組をするか(課題や問題点等に 対する取組など)	
効果 事業の改善・改革によって期待され る効果は何か	

1 次 評 価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2 次 評 価	対象外	今後の方向性	
	終期設定				終期設定		
	意見等				内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。